

# 公益社団法人筑紫野市シルバー人材センター

## 平成29年度 事業報告

### (事業概要)

国においては、「ニッポン一億総活躍プラン」が平成28年6月に閣議決定され、生涯現役社会を実現するため、雇用継続の延長や定年引上げに向けた環境を整えながら高齢者の就業率を高めていく施策が進められました。

このような状況の中、シルバー人材センターの担う役割は大きく変化し、請負・委任だけでなく派遣・職業紹介事業にも力を注ぎ、働きたいと願う高齢者の希望を叶えるため一層の事業強化を行ってまいりましたが、事業所が求める人材と会員が希望する仕事とのミスマッチも多く、なかなか仕事の受注までには繋がりませんでした。

また、就業機会の拡大や会員拡大を図り高齢者の受け皿としての充実に努める傍ら、去年に引き続き行政をはじめ事業所や地域住民のご理解、ご協力を頂きながら各事業の推進及び受注契約目標達成に向けて取り組んでまいりましたが、平成29年度の実績といたしましては微増の結果となりました。

平成29年度実績の概要といたしましては、会員数588人（前年度比5人増）就業実人員540人、就業延人員58,137人日（前年度比96人日減）、就業率91.8%、契約金額232,896千円（前年度比621千円増）となりました。

また、平成29年度より新規事業として開始いたしました「空き家管理」事業ですが、受注が1件と、会員の未就業対策にはつながらず、今後いかに受注を増やして行くかという課題も残りました。

一方、安全・適正就業対策につきましては、7月に「安全・適正就業講習会」を開催するとともに、安全・適正就業委員会による就業現場のパトロールの実施等、安全・適正就業に取り組んできた結果、事故発生件数は10件と過去5年間で1番少ない発生件数となりました。しかし1人就業の現場で就業忘れや就業時間に遅れて行くという会員及びシルバー人材センターの信用にも関わる事案が14件発生したことは大変残念な結果でもあります。

この事案発生にあたり、センターと安全・適正就業委員会では、就業忘れについて地域回覧及び各会議等で就業忘れ対策を未然に防ぐための対策などを講じてまいりましたが、平成30年度は今以上に会員1人ひとりが自覚と責任感を持って就業に取り組まなければ事故及び就業忘れは無くならないと言えます。

また、平成29年度はシルバー人材センター設立30周年を迎え、本年2月には式典及び祝賀会を開催し、センター発足当時から支援を頂いた市、関係機関並びに地域社会への感謝と、会員の地域社会貢献やセンターの更なる発展を祈念する節目の年にもなりました。

今後は、当年度の様々な取り組みを総括しながら公益社団法人としての使命である法令遵守と健全な財政運営を念頭に、地域住民や市を始めとする関係機関の信頼を得ながら魅力あるシルバー人材センターの運営を目指して参ります。

- 一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援

## 就業開拓提供等事業

### 1 受託事業

会員への就業提供と就業開拓にあらゆる機会を捉え、高齢者のニーズに合った地域に密着した就業の機会を掘り起こし、個々の能力や希望に応じられるよう電話連絡や地域回覧等を通し会員募集を行い就業提供に努めました。

#### ① 平成29年度事業実績（独自事業含む）

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
540 人	58,137 人日	91.8 %	232,896 千円

#### ② 主な就業分野

- ・ 一般作業群・・・公園等の除草・清掃・草刈り、個人宅の除草・清掃、空き地等の草刈り、不法投棄物回収、チラシ配布、公共・民間施設内清掃、屋内外作業、不要品の搬出、空き家管理
- ・ 管理群・・・駐輪場管理、公共・民間施設管理、倉庫管理
- ・ 折衝外交群・・・石焼きいも販売
- ・ サービス群・・・育児支援サービス、家事援助サービス、高齢者福祉サービス、親孝行支援サービス
- ・ 技能群・・・剪定、障子・襖貼り替え、網戸張り替え、衣料等リフォーム、刃物研ぎ、まな板削り
- ・ 技術群・・・パソコン講師、車の運転
- ・ 事務群・・・毛筆宛名・毛筆賞状書き

### 2 独自事業

高齢者の知識・経験・能力を生かし、地域社会へ多種多様なサービスを提供するため独自の創意と工夫により次の事業を実施した。

#### 平成29年度独自事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
55 人	933 人日	2,364 千円

#### ア 刃物研ぎ事業

就業実人員	就業延人員	契約金額
6 人	28 人日	147 千円

#### イ 手づくりリフォーム作製販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
20 人	549 人日	570 千円

ウ 高齢者対象のパソコン教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	88 人日	302 千円

エ しめ縄販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	28 人日	100 千円

オ 松竹梅鉢販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	5 人日	36 千円

カ まな板削り

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	9 人日	39 千円

キ 植木鉢作成・販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	5 人日	13 千円

ク 布ぞうり教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
4 人	14 人日	30 千円

ケ 折り紙教室

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	16 人日	30 千円

コ 石焼きいも販売

就業実人員	就業延人員	契約金額
13 人	191 人日	1,097 千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業

1 職業紹介事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を有料職業紹介事業として実施した。

平成29年度職業紹介事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
16 人	195 人日	838 千円

ア 造園作業補助（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
1 人	3 人日	33 千円

イ ブドウの収穫、選果調整作業（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	14 人日	93 千円

ウ 草刈作業（法人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	6 人日	36 千円

エ 箱苗作り補助（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	3 人日	6 千円

オ 稲苗の積込み、荷下ろし作業（企業）

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	19 人日	152 千円

カ 箱苗作り補助（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	3 人日	11 千円

キ 集卵作業（個人）

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	147 人日	507 千円

## 2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため、請負・委任契約にそぐわない作業を派遣事業として実施した。

### 平成29年度労働者派遣事業実績

就業実人員	就業延人員	契約金額
67 人	2,784 人日	11,900 千円

ア ゆめタウン 惣菜作り

就業実人員	就業延人員	契約金額
13 人	627 人日	3,785 千円

イ ゆめタウン 鮮魚パック詰め

就業実人員	就業延人員	契約金額
8 人	896 人日	4,220 千円

ウ ゆめタウン デイリー商品陳列

就業実人員	就業延人員	契約金額
8 人	703 人日	1,691 千円

エ 株式会社JAアグリサポート筑紫 育苗作業

就業実人員	就業延人員	契約金額
24 人	104 人日	719 千円

オ 株式会社小柳 ラックの洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
2 人	101 人日	421 千円

カ 株式会社小柳 バターロール製造

就業実人員	就業延人員	契約金額
9 人	312 人日	943 千円

キ 小西第一病院 食器の洗浄

就業実人員	就業延人員	契約金額
3 人	41 人日	121 千円

三 高年齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等

1 普及啓発事業

(1) 広報活動

- ・ シルバー事業への理解を市民や事業所等に広く周知及び会員拡大のため、広報紙「天拝山」を全世帯に配布（10月）するとともに、ホームページ及び筑紫野市発行の広報「ちくしの」などを活用した情報提供と新聞での折り込みチラシ配布をおこないシルバー事業の啓発に努めた。
- ・ 普及啓発月間の取り組みとして筑紫野市役所を訪問し、市長へシルバー事業への協力要請を行った。（10月）
- ・ 市が行う就学前の子どもたちの予防接種や健康診断等の開催時に、子育て支援事業就業会員による託児室「シルバーほほえみ」の利用チラシを配布した。
- ・ 手づくりグループ「夢」が作成したリフォーム作品は、カミーリヤにおいて（毎月2回）、RKBラジオまつり（10月）等で展示販売しシルバー事業の啓発を行った。

(2) 社会参加活動

地域班組織体制で各地区において、それぞれの実情に合わせたボランティア活動を実施した。

- ・ 地域の公園等清掃作業
- ・ 団地内の美化作業
- ・ 児童通学路の美化作業
- ・ 小学校の校内周辺の草刈り、除草、軽易な剪定作業

(3) 地域交流活動

- ・ 会員、市民対象に、パソコン教室・折り紙教室・布ぞうり教室・子育て講習会・剪定講習会を開催した。
- ・ 「筑紫野市カミーリヤフェスティバル」と同日にシルバー人材センター敷地内で「シルバーフェスティバル」を開催し、一般市民を交えて会員

の日ごろの活動発表や手づくり作品、だご汁、会員が作った野菜等販売を行った。(10月)

- ・ 8年目となる「親子でコンサート」は、就学前の子どもたちと子育て中の世代が生演奏を一緒に楽しみ、参加者から毎年好評をいただいている。(12月)

#### (4) 会員拡大・女性会員拡大

- ・ 市広報紙「ちくしの」に毎月1回入会説明会の日程を掲載した。
- ・ 市広報回覧及びシルバーホームページ等で会員募集を行った。
- ・ 新聞に折込チラシ(2回)を入れ会員募集を行った。
- ・ 市広報紙と同時にチラシ(1回)を入れ会員募集を行った。
- ・ センター広報紙「天拝山」を全世帯(約41,000世帯)に配布し会員募集を行った。
- ・ 市民対象の教室等毎に会員募集を行った。

## 2 安全・適正就業推進事業

### (1) 安全・適正就業対策

#### ア 講習会・研修会等

- ・ 安全・適正就業講習会を実施し、田川地区シルバー人材センター事務局様より「安全・適正就業の取組について」、筑紫野警察署交通課長様より「交通情勢と高齢者の交通事故防止」について講話をいただき、207名の会員が参加し必要な知識を習得した。
- ・ 接遇講習会を2日間開催し、「心の健康と音楽」～心のゆとりと接遇について～と題して講話をいただき、音楽を聞くことによる心のゆとりがもたらす接遇について、263名の会員が参加し視聴した。

#### イ 安全対策

- ・ 「安全は全てに優先する。」の理念のもと、安全・適正就業委員による就業現場巡回パトロール(10回)を実施し、安全作業チェック表により確認をし、安全就業を心掛けるように意識の高揚を図った。事故の発生件数は10件となり、前年度に比べ4件減少し2年続けての減少で安全に対する意識が会員に浸透してきたものと言える。
- ・ 事故及び就業規則違反を起こした会員を、処分基準に沿って安全・適正就業委員会で処分を決定し、処分を行った。
- ・ 事故等はセンター掲示板に掲示し、毎月の地域班回覧で会員に周知を図り、また県連合会等の安全就業ニュース等を記載した「安全だより」も回覧し、安全意識の高揚に努めた。
- ・ 安全意識の高揚につなげるため、安全標語を募集し7月の安全・適正就業講習会において最優秀者の表彰を行い、標語については事務所内の掲示板などに掲げ会員、職員の安全就業に対する意識啓発に活用した。

- ・ 新入会員説明会では、「安全・適正就業のチェックポイント」の教本を配布し、安全意識の徹底と啓発に努めた。
- ・ 全会員の健康管理状況を会員更新時の調査票で確認し、個別に健康診査を受診するよう呼びかけを行った。
- ・ 就業前のラジオ体操実施の周知を行った。
- ・ 熱中症予防のチラシを地域回覧し、熱中症予防啓発に努めた。

#### (2) 適正就業の徹底

- ・ 新規の作業依頼については、作業内容を精査し、請負・委任での契約を検討し、そぐわないものについては派遣または有料職業紹介に切り換え適正就業の徹底に努めた。
- ・ 長期就業については、同一現場最長3年を上限としたローテーション就業を実施し、ワークシェアリング(仕事の分かち合い)の徹底を図り、適正就業に努めるとともに、未就業者対策として新会員や未就業会員を優先的に就業させる機会の提供を行った。

### 3 相談事業

#### (1) 就業相談の実施

地域班の回覧板で就業募集等の情報提供を行い、就業相談を奇数月の第2金曜日に実施するとともに、随時、来訪者や電話等で就業相談を実施した。なお平成29年度は99人の就業相談があった。

#### (2) 入会説明会の開催

入会を希望する高齢者を対象に、毎月1回入会説明会を開催(第2水曜日)。平成29年度においては、説明会に175人の参加があり、99名の入会となった。

### 4 研修・講習事業

就業に必要な基礎的な知識や技能を身につけ、会員のスキルアップを図るため講習会及び研修会を実施した。

- (1) 草刈作業における機械の安全な取扱い等の技能講習として、刈払機取扱の講習会を実施し15名の参加があった。
- (2) 女性会員の確保と就業会員の拡大を図るため、子育て支援事業講習会、福祉・家事援助サービス事業講習会を開催した。
- (3) 窓ふき講習会、料理講習会、筆耕講習会、着付け講習会を開催し、人材の育成と技能の向上に努めた。
- (4) 福岡県シルバー人材センター連合会神山業務課長を招き、役員・地区長・地域班長・職群班長を対象にシルバー事業のあり方について研修会を開催し、事業運営の参考とした。
- (5) 派遣就業希望会員を対象に、その都度、派遣事業について説明を行い、就業のあり方について研修を行った。

## 附属明細書

### 職群別契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	比率(%)	主な就業分野
技 術 群	7	13,563,143	5.8%	マイクロバス運転 広報車運転
技 能 群	884	22,431,859	9.6%	剪定 襖・障子・網戸貼替え
事務整理群	71	845,974	0.4%	毛筆筆耕 パソコン等作業
管 理 群	46	86,927,222	37.3%	駐輪場管理 施設管理等
折衝外交群	1	1,097,200	0.5%	石焼きいも販売
一般作業群	880	94,888,605	40.7%	公園等の除草清掃 空地の草刈り 屋内外作業 他
サービス群	1,233	13,142,434	5.7%	子育て・福祉・家事援助サービス
計	3,122	232,896,437	100.0%	

### 公共・民間別契約件数及び契約金額

区 分	件 数	契約金額(円)	就業延人員(人日)
公共事業	175	153,876,480	37,376
民間事業	2,947	79,019,957	20,761
計	3,122	232,896,437	58,137

### 会員の状況 (平成30年3月31日現在)

#### (1) 会員数及び平均年齢

性 別	会 員 数	平均年齢	最高年齢
男	452	73.0	97
女	136	72.3	88
計	588	72.8	

#### (2) 会員の年齢別構成

性 別	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	計
男	12	110	179	114	37	452
女	8	45	42	30	11	136
計	20	155	221	144	48	588
割合	3.4%	26.3%	37.6%	24.5%	8.2%	100%



(3) 会員の入退会状況

	入会者数			退会者数			月末会員数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成28年度末	—	—	—	31	15	46	446	137	583
平成29年4月1日	8	6	14						
平成29年4月	3	3	6	5	0	5	452	146	598
5月	5	2	7	1	2	3	456	146	602
6月	5	7	12	3	1	4	458	152	610
7月	3	1	4	1	0	1	460	153	613
8月	1	1	2	0	3	3	461	151	612
9月	8	3	11	0	1	1	469	153	622
10月	13	2	15	2	1	3	480	154	634
11月	5	3	8	1	0	1	484	157	641
12月	5	1	6	2	1	3	487	157	644
平成30年1月	7	1	8	1	2	3	493	156	649
2月	4	1	5	3	0	3	494	157	651
3月	1	—	1	43	21	64	452	136	588
合計	68	31	99	62	32	94	452	136	588

(4) 退会理由

理由	人数	%	理由	人数	%
病 気	29	30.9	家庭の事情（介護等）	12	12.8
その他で就職	21	22.3	希望する仕事なし	8	8.5
加 齢	8	8.5	就業する機会なし	2	2.1
転 居	4	4.3	その他	7	7.4
死 亡	3	3.2			
			合 計	94人	100%

## 平成29年度 主な行事

### 1. 定時総会・理事会等

会 議 名	開催日	内 容
定時総会	5月30日	出席者525名（内委任状175名）
第1回 理事会	4月27日	平成29年度定時総会等について
臨時理事会	5月31日	理事長等の選任について
第2回 理事会	9月21日	事業普及啓発促進月間行事計画等について
第3回 〃	12月21日	個人情報の保護に関する規程の制定等について
第4回 〃	3月22日	平成30年度事業計画（案）等について
定期監査	4月25日	平成28年度定期監査
中間監査	11月13日	平成29年度中間監査（4月～9月分）
第1回 専門部会	6月29日	専門部会の設置及び部会員の選定について
第1回 安全・適正就業委員会	6月1日	安全・適正就業対策基本計画等について
第2回 〃	6月26日	安全・適正就業強化月間の取組等について
第3回 〃	7月21日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第4回 〃	8月4日	安全・適正就業強化月間結果報告について
第5回 〃	9月7日	不適正就業行為の審議等について
第6回 〃	11月2日	不適正就業行為の審議等について
第7回 〃	11月28日	不適正就業行為の審議等について
第8回 〃	2月5日	会員の就業忘れ等について
第9回 〃	3月6日	不適正就業行為の審議について（持ち回り）
第1回 地区長・職群班長会議	5月22日	地区長・職群班長の役割等について
第2回 〃	9月21日	事業普及啓発促進月間等について
第1回 設立30周年記念事業 実行委員会	6月29日	設立30周年記念事業実行委員会体制等について
第2回 〃	7月31日	実行委員会の役職及び担当部会等について
第3回 〃	9月21日	スケジュール等について
第4回 〃	10月23日	各部会協議概要等について
第5回 〃	11月20日	記念事業実施要綱等について
第6回 〃	1月15日	当日のタイムスケジュール等について
設立30周年記念式典・祝賀会	2月9日	参加者 式典217名・祝賀会103名

## 2. 安全・適正就業講習会等

研修・講習等名	内 容
安全・適正就業講習会 (当センター主催)	7月27日 於：生涯学習センター ・「安全・適正就業の取組について」 講師：(公社)田川地区シルバー人材センター 事務局長 吉井 啓介 氏 ・「交通情勢と高齢者の交通事故防止について」 講師：筑紫野警察署 交通課長 松隈 守秀 氏 参加者：207名
接遇講習会 (当センター主催)	2月23日、28日 於：生涯学習センター ・「心の健康と音楽」 ～心のゆとりと接遇について～ 講師：メンタルヘルスアドバイザー 森 彬 氏 参加者：263名
安全就業促進大会 (連合会主催)	8月31日 於：福岡市立東市民センター なみきホール ・福岡県シルバー人材センター連合会主催 安全・適正就業委員 参加者： 9名

## 3. 研修会・講習会等（当センター主催）

研修・講習等名	内 容
草刈講習会	4月24日 於：カミーリヤ 「刈払機の安全な取扱方法」 講師：やまびこ九州株式会社 東 敬介 氏 参加者： 15名
会員リーダー研修会	6月29日 於：生涯学習センター 「会員リーダーの役割」 ～就業とリーダーの役割～ 講師：(公社)福岡県シルバー人材センター連合会 業務課長 神山 誠 氏 参加者： 58名
着付け講習会	10月27日 於：当センター研修室 「訪問着の着付け方について」 講師：大野 泰子会員 参加者： 2名
筆耕講習会	11月14日 於：当センター研修室 「毛筆の書き方について」 講師：新原 恵美会員 参加者： 5名

網戸張り講習会	11月22日 於：当センター作業室 「網戸の張り替え方について」 講師：古賀 勇会員 参加者： 4名
剪定講習会 (市民対象)	2月19日 於：当センター研修室及びカミーリヤ敷地内 第1部「一般的な樹木の剪定について」 講師：福岡県緑化センター専任講師 梅山 糾 氏 第2部「実技実習」 講師：剪定班会員4名 古賀茂昌、田尻 英治、畠中 芳隆、羽野 久義会員 参加者： 13名
家事援助講習会	3月13日 於：当センター研修室 「窓、網戸の清掃方法について」 講師：岩本 俊治、古賀 勇会員 参加者： 7名
襖・障子張替講習会	3月14日 於：当センター作業室 「襖・障子の張替方について」 講師：井上 精治会員 参加者： 4名
派遣会員1年訓練	7月27日 於：生涯学習センター 「安全・適正就業講習会」 講師：筑紫野警察署 交通課長 松隈 守秀 氏 2月23日、28日 於：生涯学習センター 「心の健康と音楽」 ～心のゆとりと接遇について～ 講師：メンタルヘルスアドバイザー 森 彬 氏 参加者： 3名
料理講習会	12月26日 於：カミーリヤ調理室 「おせち料理」 講師：中島 浩範会員 参加者： 17名
バス運転班運転診断	4月 3日 バス運転就業会員運転診断 受験者： 1名 9月20日 " " 2名 10月16日 バス運転希望会員運転診断 受験者： 2名 11月 1日 " " 2名 11月27日 " " 1名 2月13日 バス運転就業会員運転診断 受験者： 3名 2月19日 " " 6名 2月20日 " " 2名 試験官 事故なき社会株式会社指導員

#### 4. 子育て・福祉・家事援助サービス事業講習会等

研修・講習等名	内 容
新会員研修会 (2回実施)	1回目 5月16日、18日 於：当センター研修室 2回目 11月27日、29日 (2日間必須) 子育て支援者としての心構え、必要性、集団託児での心構え、 「シルバーほほえみ」での受入マニュアル、1日の流れ、事務 手続きの仕方等 講師：福岡県シルバー人材センター連合会 高澤 恵氏 職員コーディネーター 川原 ゆう子、篠原 千晶職員 参加者： 21名
子育て講習会	7月10日 於：当センター研修室 「子どもとの遊びについて」 講師：久保 由子、牛島 壽美子、久保 喜代香会員 参加者： 13名
子育て講演会 (市民対象)	9月1日、8日、15日 於：当センター研修室 「もっと子育てを楽しもう」 講師：久保 由子会員 参加者： 11名
子育て講習会	12月4日 於：筑紫野太宰府消防本部 「救急救命講習」小児・乳児の心肺蘇生、応急手当等 講師：筑紫野太宰府消防署 岩本、松田隊員 参加者： 17名
子育て支援啓発事業 「親子でコンサート」	12月11日 於：当センター研修室・託児室 ・子育て支援就業会員による 手遊び「はじまるよ」「大きくなったら」 ペープサート「どんな色が好き」 大型絵本「ぐりとぐら」等 ・朝長 茜、野田 恵美 氏「ヴァイオリン・ピアノ」の生演奏等 参加者：38組 (大人38名、子ども49名)
会員講習研修会 (連合会主催)	2月16日 於：レソラNTT夢天神ホール 福岡県内シルバー人材センター会員対象 子育て・福祉・家事 援助サービス研修会 ・代表センター会員体験発表等 参加者： 8名